



# 相生・上郡

(公社) 相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地  
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



パステル画「苔縄駅付近を走る・スーパーはくと」東雲 紅風氏 作

## 安全掲示板

### 1 高所作業時の安全対策

- ◆脚立・三角梯子使用時の足元接地面の安全確認
- ◆安全保護具の着用と命綱の使用

### 2 安全運転講習会の実施

- ◆自動車、自転車の安全運転講習会の実施

### 3 除草作業における事故防止

- ◆刈払機使用時・斜面での安全確保
- ◆周囲への飛散防止対策の実施



## 主な内容

### ■総合……………P2

- ・安全就業講習会



### ■事務局便り……………P3~5

- ・相生地区懇談会
- ・ボランティア活動
- ・各種講習会



### ■会員の広場

#### 親睦委員会便り……………P6~8

- ・連載手記「私と太極拳と仲間と」
- ・研修旅行
- ・会員の入退会状況





## 安全就業講習会開催

7月14日(土)、相生市総合福祉会館において、「安全就業講習会」が開催され、相生・上郡地区会員94名が参加しました。



開会に当たり、山本理事長から、7月は、全国のシルバーで安全就業のためのイベントや講習会が計画されております。

本日は、中西先生を講師にお招きし、「高齢者と安全作業」と題してご講演頂くことといたしております。

今後の会員の皆さんの安全作業の参考になればとの思いでおります。

ここ数年、物損事故が多発しております。会員の皆様は、高齢者であることを認識して頂き、十分気を付けて頂きたく考えております。

まだまだ暑い日が続きますので、体調管理、健康管



理に十分留意されるよう挨拶がありました。

続いて、事務局から、当年度6月までの安全成績およびパトロールの実施結果報告がありました。

特に、物損事故が多発している現状を踏まえ、今後は交通安全を含めた事故ゼロに向けて、安全就業の徹底と事故防止への協力要請がありました。



講演会は、労働安全コンサルタント・中西俊氏による

「高齢者と安全作業」と題して講演がありました。

内容は、シルバー会員は、加齢と共に運動機能、平衡感覚、反射神経などの衰えが考えられます。交通事故、除草作業での切創傷害、飛散物損、剪定作業での墜落・転倒などが多く発生しています。この事象を減少させるため次のことが大切です。

### ▼安全に作業するために

①自分の体力に合った作業(体力の自信過剰は禁物) ②当日の体調、体力の確認(疲労など) ③機械・工具の使用前後の点検 ④作業場の危険箇所の把握と是正の実施(指差呼称で危険予知) ⑤作業方法(手順)を決

める ⑥ 適当な休憩の実施(夏季の熱中症対策)を心掛けて、体調管理と危険予知の実施で事故・災害防止に努めて下さい。『安全に!!』

### 【救急救命講習会実施】

6月28日(木)、職員とヘルパー22名は、「心肺蘇生法とAED訓練」を行いました。講師に西はりま消防本部相生消防署の方にお越し頂き、救急の目的である、①悪化防止、②苦痛の軽減、③救命について教えて頂きました。

救急車が到着するまで約7分、その間、近くの人の迅速な救命措置が求められます。私たちにできることは心肺蘇生法とAEDの使用があります。



心肺蘇生法の実技訓練では、周囲の安全確認・意識の確認・呼吸の確認をしてから応急措置にあたります。大切なことは「119番通報」と「胸骨圧迫を続ける」ということで、参加者は、30回の胸骨圧迫で「アー

## 平成30年度安全成績

(平成30年4月1日～8月末)

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	3件以下	2件
休業日数	120日以下	95日
物損事故件数	5件以下	8件

**事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな!**

疲れた、大変や」と言いながら、命を救う大変さを経験できました。AED訓練では音声に従って、恐れず落ち着いて行動することが命を救う第一歩です。最後に講師から、「行動しなければ助からない、行動すれば助かる可能性がある」と講評をいただき、この講習会で学んだことを実践出来るよう心掛けて行きたいと思っております。





# 事務局便り

## 《地区懇談会開催》

地区懇談会は、7月8日(日)から8月9日(木)まで11会場で開催されました。期間中は、例年になく酷暑と台風12号の影響で開催出来ない地区もあり参加者は、142名で33.0%の参加率となりました。

この地区懇談会は、会員相互の意見により地域の活性化を図るとともに、事務局が会員さんから直接意見や要望などを聞く機会としていたいただきシルバー運営に反映し、活力あるシルバーとすることが目的であります。

懇談会は、初めに事務局から本年度の重点項目の「中長期計画の推進」、「ふるさと高齢者お助け隊事業」、「安



全就業・安全対策」等の取組み状況の説明が行われました。

その後の意見交換では、「まごころサービスの進め方」、「就業中の事故の内容と安全対策」、「就業内容の会員への周知」、「会員減に対する弊害」、「会員と事務所とのコミュニケーション」等に対する意見をはじめ、シルバー運営に対する意見・提言がありました。



この懇談会での意見・提言は、集約し、センター運営の参考とさせていただきますとともに、会員の皆さんに世話人さんを通じてお知らせいたします。



会員および世話人の皆様には、地区懇談会お疲れ様でした。

## 【事業部会視察研修】

部会長 戴田 洋一

7月30日(月)、亀岡市シルバー人材センターを訪問しました。当センターから理事長、事業部会メンバーなど10名が参加しました。亀岡市SCでは美馬理事長はじめ4名の方が対応していただきました。亀岡市SCは、約600人の会員がおられます。

今回の研修は、①ポイント制、②派遣事業、③周年記念事業など、3件のテーマについて実施状況を聴取させていただきました。

まず、①ポイント制は、会員全体でシルバー人材センターを盛り上げていく制度で、会員がシルバー行事等(研修会、ボランティア、会員紹介、就業紹介等)への参加のたびに決められたポイントが付与され、一年間



のポイントの合計数によって報奨金(商品券)が支給されている。

金額は小さいが、センターの活動をみんなで分かち合っているという空気を醸成する上で役立つとのことであった。

②派遣事業については、全シ協の指導に基づき請負から派遣への切り替えにより、契約額が2年前の3倍近くになった。③周年記念事業は、今年設立25周年記念行事を実施され、その記念誌を頂き、当センターの記念事業に役立てて行きたいと思えます。

その他、シルバーが抱える安全などの問題点についても熱心な意見交換がされ、非常に有意義な交流会でした。

最後に、亀岡市SCの皆様深く感謝の意を述べて終了しました。





## 【事務局職員の紹介】



事務局職員に異動がありましたのでお知らせ致します。(敬称略)

▼就任 山本道雄(写真)

(8月17日より業務係長)

▼退職 富山恵二(本年8月末付)

## 【ボランティア活動】

### 〈相生地区〉

#### 〈学校清掃ボランティア〉

8月18日から26日の土・日曜の4日間、相生市内6小学校(那波小は雨水管工事のため中止)で清掃作業が行われました。



当センター  
ー会員81  
名は、各学  
校の教職  
員・PT  
A・児童の  
皆さんと  
共に、役  
割分担に  
従い樹木  
の剪定、  
校舎周辺  
の除草作

業のボランティア活動に参加しました。



今年は、例年になく猛暑のため児童の参加を見合わせたり、作業開始時間を早めた学校もありました。

担当の先生から注意事項と作業場所の割り振りなどの指示があり、参加者はそれぞれの持ち場へ分かれて作業をしました。

私達シルバー会員は、事務局が準備した道具を持って指定された場所に移動して作業をしました。



会員の  
中には、  
草刈り機、  
剪定鋏、  
鎌などを  
持参して  
参加され

た方もあり、手際よく作業を行いました。

作業終了後の閉会式で、シルバー



会員へ児童、PTAの方々から「ありがとうございました」の言葉や感謝の拍手を頂き、猛暑の中での疲れも和らぎました。

奮闘して頂いた会員の皆様ご苦労さまでした。

### 〈上郡地区〉

#### 〈庁舎周辺除草作業〉

8月27日(月)午後、上郡地区の会員17名は、当日の作業終了後、上郡町第三庁舎周辺の草刈・清掃作業を

実施しました。

年々、猛暑が更新されるような毎日です。

熱中症予防にも配慮しながら広い面積を、効率よく作業が進み、周辺はきれいな無事終了しました。

参加された会員の皆様、猛暑の中お疲れ様でした。





## 【チェーンソー技能講習会】

6月13日(水)、「新人の育成」、「熟練者のスキルアップ」、「安全就業」を目的に22名の参加者のもと講習会を開催しました。



はじめに、事務局から、チェーンソーを用いて行う伐木等作業は、危険有害業務となり特別教育を受けな

ければならないが、シルバー会員は、個人事業主のため義務化はされていない。しかし、危険有害業務に代わらないので同様の教育を行うとの説明の後、安全就業心得11か条の説明がありました。

次に、チェーンソーを使つての伐倒・伐木作業を、愛林興業(株)・中村実智留氏の指導の下、「伐倒方向の選定(安全で確実に倒せる方向)」、「立木の重心の位



受講者からは、チェーンソーを使つての伐木の方法、注意事項など具体的な講習で教わったことを、今後の作業に活かして行きたいなど感想がありました。

置」、「伐倒方法での受け口の高さ、追いの口の位置、高さ等の取り方の注意事項」、「つるの役割とその幅」、「伐倒時の退避」、「チェーンソーの手入れ、使用時の体勢」等を教わりました。

実技は、相生墓地公園の榎の木(太さ50cm)の枝切りと南瓜ハゼ(太さ25cm)の伐採を行いました。

榎の木では、脚立の固定の仕方、枝の切り方、南瓜ハゼの伐採では、伐採方向を特定し、ロープでけん引しながらの伐採を行いました。

また、切株の後処理の必要性についても指導がありました。



## 【シルバードライバーズスクール開催】

6月16日(土)、梅雨の合間の晴天の中20名の会員が参加して実施されました。

はじめに、自動ブレーキ(車輪・歩行者を検知し衝突回避をサポート)を搭載した自動車を3人づつ同乗し、全員が体験しました。車止めで停車中の車を誤操作で乗り上げた時や渋滞時の低速で走行中に追突しそうな時にセンサーが作動し、急ブレーキがかかる状況を体験しました。



次に、自動車教習所指導員から、交差点での右折についての注意点を



して、①人の視界は、物の判別(色・形が前方35度の範囲しかつかない。②フロントガラスの運転席支柱により、前方に

1m幅くらいの死角が出来る。  
③サイドミラーによる後方確認の際、確認できる範囲が狭いなど説明がありました。

右折時の事故防止策として、①前方の対向車のスピード(40km/hで11m進む)で右折できる時間の判断をする。(判断を迷う場合は、右折しない)

②前方対向車の陰に隠れている単車などの有無の確認をする。③後方に単車、自転車等が来ていないか(巻き込み注意)確認をする。④前方運転席支柱による死角、サイドミラーによる後方確認には顔を動かして確認するよう指導を受けました。

参加者から『人の死角について具体的に聞き、また死角を実際に確認でき、大変勉強になった』等の感想もありました。

最後に、教習所所長から、高齢者が起こす事故は、全体の事故の半分以上であり、運転する場合は臆病な運転に心掛けて下さい。と締めくくりに講習会は終了しました。





9月～12月は  
会員拡大運動重点期間  
として取り組んでいます  
皆様のご協力をお願いいたします



## 親睦委員会便り

## 【舞鶴湾を一望・五老岳公園へ】

9月8日(土)、相生地区72名、上郡地区17名の会員が参加し、バス3台に分乗して、「赤れんがの街舞鶴と五老岳公園」の研修旅行が実施されました。



当日は、朝からあいにくの雨でしたが、傘を差しての散策もまた情緒のある旅行となりました。

最初に

訪れたのは、「五老スカイタワー」で、舞鶴湾の美しいリアス式海岸と日本近代化の歴史を感じる舞鶴の市街地を海拔325メートルの展望デッキから眺めました。雨が降って薄く霧がかかり、幻想的な風景を醸し出しており、大変美しく感動しました。次の「ホテルマールレタカタ」での昼食は大広間に案内され、料理は地



元の食材を使った引揚げ御膳で参加者から大変美味しかったとの感想もあり、ゆったりとした時間を過ごしました。

抑留生活体験コーナーでは、収容された部屋とその中に狭く寝心地の悪いベッド、少しの暖を取るため寄り添って寝ている様子、極寒に耐えるための衣類などが展示され、大変過酷な中での抑留生活を体感しました。

続いて、「舞鶴引揚げ記念館」は、シベリア各地などで長い年月つらい抑留生活を強いられた様子と旧ソ連邦(現ロシア共和国)、中国などから66万人余りの引揚げ者を舞鶴市民が心から歓迎し、慰問し、勇気づけた様子などが紹介されていました。



また、「岸壁の母、妻」といわれ、いまだ帰らぬわが子・夫を待つ婦人の姿に人々の涙を誘ったことなどが紹介されていました。つらく悲しい抑留生活と引揚げ、夢にまで見た祖国へ帰る様子など先輩の苦勞をみたとき、平和の尊さをつくづく実感したとの参加者からの感想もありました。

続いて「赤れんが博物館」では、各号車ごとの記念写真、雨の中での撮影となり、傘を広げたり閉じたりわいわいがやがや大変な撮影会になりました。

最後に、「舞鶴とれとれセンタ―」へ、水揚げされたばかりの海の幸のお土産をたくさん購入して帰路につきました。

昼食の場や車内での賑やかな話し声、笑い声など、会員同士の交流の輪が広がり、楽しい一日を過ごすことができました。



## 【就業相談の開催について】

現在、未就業、または職種の変更を希望される方は、是非ご相談ください。

開催日は、次のとおりです。

開催月	開催日・時間	
	15:00~	13:00~
11月	6日	27日
12月	4日	25日
1月	8日	29日

・場所 所属事務所(相生または上郡)

## 「お知らせ」

## ◆もみじまつり(出店)

・相生市主催

・平成30年11月11日(日)

・羅漢の里

## ◆ボランティア活動

・平成30年12月9日(日)

・中央公園

## ◆親睦会行事

▽ボーリング大会

・平成31年1月26日(土)

・相生スカイレーン



背負い籠(おいこ)

高橋 誠さん



## 私の作品

ドライフラワー  
おし花「ブーケ」

野口 恵美子さん



## 会員の入退会状況

(平成30年5月1日～平成30年8月31日)

【新入会員】相生18名・上郡6名 合計24名(敬称略)

## 《相生地区》

浅山 彰・藤田 仁彦・中嶋 義輝・河本 明夫・石原 則之・小山 隆義・藤井 昇・三浦 茂樹  
河上 照夫・塚原 佐登美・遠藤 邦夫・濱田 龍也・神本 棋思子・中濱 千恵美・赤松 弥太  
山本 道雄・永野 和子・繁田 克己

## 《上郡地区》

矢能 日出男・藤田 誠士・植坂 正昭・岡澤 義弘・岡本 司・藤井 美恵子

【退会会員】相生17名・上郡3名 合計20名(敬称略)

## 《相生地区》

高嶋 敏雄・鈴木 輝雄・平野 宣明・明珍 尚・山本 英美・繁田 正子・松岡 繁和・樫本 晴治  
舩本 寛・大田 武・堤 正利・羽田野 宗義・北條 美智子・小林 道子・鈴木 英光・丸谷 良樹  
繁田 克己

## 《上郡地区》

久保 幸明・上田 峻朗・吉間 ツネヨ

## 【在籍会員数(人)】

相生地区	上郡地区	全 体		会員合計
532	109	男 性	女 性	641
		493	148	

## 編集後記

家庭菜園がブームになって久しく、道行く途中に休耕田を利用した貸農園を見かけます。家庭菜園は、土づくりから始まり、種まき、発芽、そして成長を見守り、収穫。無農薬で「新鮮」な「旬の物」を安心して、「食べる」という喜びがあります。

ところで、今年の夏は非常に暑かった！猛暑を超えて「酷暑」や「高温注意報」と言う聞きなれない言葉が出ました。7月23日には、埼玉県熊谷市で41.1度の国内最高気温を記録した。そんな中、甲子園では高校球児たちが暑さに負けずに懸命に戦った。守備の途中で足のけいれんで倒れた選手に相手チームの選手が水を差し出すシーンがあった。この行為に感銘を受けた人は多かったと思う。敵味方の区別なく相手をいたわる「心」、社会で最も大切な「心」ではないでしょうか。

編集委員会発行 (安西・浦川・濱中・松本・森川)